

行政評価シート(事後評価)

コード 6-1-2	事務事業名 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	所管部課 子育て支援部子育て支援課
--------------	-----------------------------	----------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	日常生活を営むのに著しく支障があるひとり親家庭に対して、一定の期間、ホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等必要なサービスを行うことにより、これらの家庭の福祉の増進を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	市内に居住する中学生以下の児童のいるひとり親家庭からの依頼に基づき、委託契約した事業所からホームヘルパーを派遣し、食事の世話、住居の掃除、育児等を行う。所得制限はないが、所得に応じての自己負担がある。東京都ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業補助要綱に基づき、都から3 / 4の補助がある。	
事業開始時期	13 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)		9,687	10,029	13,801	13,663
財源: 国庫支出金・都支出金		7,284	7,443	10,089	10,264
財源: 地方債	千円				
財源: その他 ( )					
財源: 一般財源		2,403	2,586	3,712	3,399
所要人員(B)	人	0.20	0.20	0.20	0.20
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,637	1,632	1,632	1,632
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	11,324	11,661	15,433	15,295
単位当たりコスト (E)=(D) / (利用者数)	千円	390	416	498	493

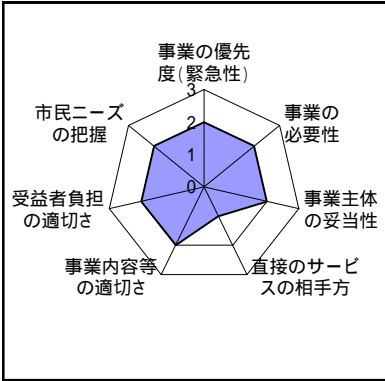
活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
利用者数	実績値 人	29	28	31	31
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 年度中にホームヘルプサービスを1回以上利用した人数					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一 次 利用回数	目標値 回	2,088	2,016	2,232	2,232
	実績値 回	1,347	1,691	2,137	2,137
二 次	目標値				
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 年間ヘルパー派遣回数 月6回×12月×利用者数。父子家庭の新規登録があり、母子家庭では単発の残業時などの利用が多いのに対し上限の12回を利用する家庭が増えた。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 都内の区市町村に同様の制度がある。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有料のヘルパー派遣サービスは民間でも行っている。

コード 6-1-2	事務事業名 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	所管部課 子育て支援部子育て支援課
--------------	-----------------------------	----------------------

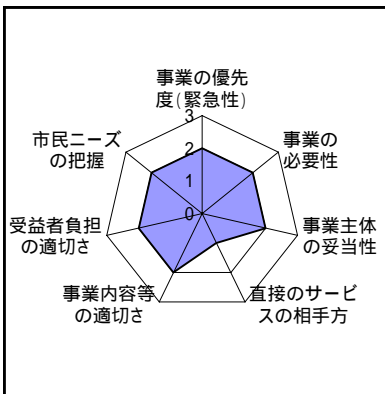
### 【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	都の実施要綱に基づき都の基準どおりに実施している。都からの補助金を受けるためには市独自の実施方法はとりにくいため、特段の改善は行っていない。利用者は限られているが、ひとり親家庭にとっては必要とされるサービスである。今後はひとり親家庭の自立支援を促す視点から、一層の利用の適正化を図っていく必要がある。
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	2		
直接のサービスの相手方	1		
事業内容等の適切さ	2		
受益者負担の適切さ	2		
市民ニーズの把握	2		



### 【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	東京都の制度に基づき実施している事業であるが、ひとり親家庭の就労のために一定の効果が認められ、父子家庭の新規登録などニーズも増加傾向にある。今後は、他事業との連携を図る中で、利用者の状況に応じた効率的なサービスが提供できるよう、制度の周知や信頼できる事業者の選定に引き続き努められたい。
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	2		
直接のサービスの相手方	1		
事業内容等の適切さ	2		
受益者負担の適切さ	2		
市民ニーズの把握	2		



### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	対象者は少ないものの、ひとり親家庭の厳しい生活環境や、ニーズが増加傾向にあることを考慮すると、引き続き実施する必要がある。制度実施者である東京都と十分に連携・協議しながら、二次評価にあるとおり、引き続き、効果的・効率的な事業運営に努められたい。